



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会
平成31年1月7日発行 第36号
<https://www.jinseidaigaku-dousoukai.net/>



江戸川総合人生大学同窓会 第12回総会

第12回総会が10月30日（火）江戸川区総合文化センター研修室で開催されました。

10年前の4月に同窓会設立総会が行われ、平成最後の今回は144名の会員が出席し、前田会長の挨拶、来賓紹介のあと議長に千葉氏が選出され、書記2名が任命されました。

議案書に基づき、第11期の活動、会計、会計監査報告のあと、これらについて一括審議がなされ、特別会計の繰越金預金先、会計監査報告、活動報告の総括について質問が出されました。会計監査、会長の説明の後、拍手多数で可決・承認されました。引き続き12期の役員（案）、会計監査（案）について拍手多数で可決・承認されました。

さらに第12期の活動方針（案）並びに予算（案）についても議案書通り拍手多数で可決・承認され、議長の解任と書記の退席、退任者紹介のあと副会長の挨拶をもって総会は終了しました。

～詳細は「同窓会ホームページ」をご覧ください～



受付の様子



前田会長



出席者の皆さん



退任者紹介

総会終了後、同会場で今回のお楽しみイベント「大道芸コメディクラウン“じんごろう”さん」による、バルーン・マジック・ジャグリングのコミカルなパフォーマンスが行われました。

幅広い年齢層から愛されている親しみやすいキャラクターで独自の世界観のなかでの演技に参加者一同魅了され、芸術の秋を楽しみました。



お楽しみイベント終了後、5時から会場をロビーに移して懇親会が開かれました。前田会長の開会の挨拶に続き来賓の挨拶、乾杯のあと懇談、M.M.グループの新日本舞踊や紙切りマジックなどで大いに盛り上がりました。最後に森本室長とジャンケン大会、「ああ人生に涙あり」を全員で合唱し、閉会の挨拶で終了しました。



第12期 同窓会の活動方針について

同窓会会長 前田直義

今期は卒業生を縦・横に繋ぐことに加え、人生大学とのパイプ役として、また地域との橋渡し役として、「楽しみ」「サポート」「地域との絆」の3点を重点テーマとして取り組むことといたしました。



1「楽しみ」

各種行事・クラブ活動や、大学祭など学校行事への参加をとおして、会員相互の懇親・交流を図り、新しい提案も検討しながら、一層多くの方に楽しんで頂けるようにしたいと思います。

2「サポート」

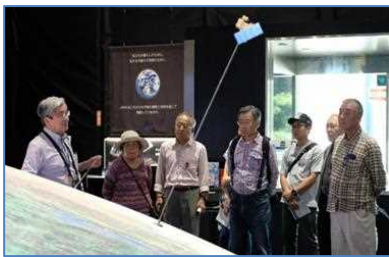
前期に立ち上げた「人生大学地域活動グループ支援特別委員会」で寄付金の活用、その他の支援を検討していきます。人生大学ボランティア連絡会の様々な活動も加え、地域貢献を行っている会員や活動グループ支援を強化していきたいと考えています。

3「地域との絆」

前期は笠間市国際交流協会との懇談会や区立小松川図書館とのイベントを実施しましたが、今期も同窓会と外部諸機関・諸団体や私達の母校である江戸川総合人生大学との関係を密にし、共同でプロジェクトを実施することにより、地域との絆を太くしていきたいと考えています。

★お願い★

同窓会の活動は会員の皆様に支えられています。引き続きご支援よろしく申し上げます。



大人の社会見学バスツアー



クラブ活動「いい汗かこう！卓球部」



小松川図書館でのミニフェスタ

第12期 各組織の活動について

《総務部会》

新会員を迎え今期の年間行事計画等について討議し、早速活動を開始しました。総務部会の大きな役割は同窓会の目的を熟知し、会長の方針のもとで同窓会活動の円滑な運営をサポートしていくことです。

業務内容は会員の名簿管理、クラス幹事会の運営、総会の計画・準備、同窓会だより等の準備・発送、その他多岐にわたります。総務部会一同力を合わせ、役割を果たすよう取り組んでいきます。どうぞよろしく申し上げます。

総務部会長 松浦松子

《活動部会》

今期の活動部会は13名にて始まりました。年間日程としては ①講演会の開催（3月） ②大学祭の参加（7月） ③大人の社会見学バスツアー（9月）を予定しています。

昨年の参加者の声を聞きながら反省をし、また、新しい意見を交換できる場を作り、全員で今期の活動を計画していきます。先輩、後輩、他学科との交流を深め、皆様に喜んでいただける行事になるように活動部会一丸となって進めていきます。いずれの行事も活動部会だけでは手がたりません。ぜひ皆様のご協力をお願いします。

活動部会長 荒 雅恵

《広報部会》

広報部会は「同窓会だより」の編集・発行を行います。今期も年4回の発行を予定しています。同窓会の活動の様子や、同窓生が関わっている活動の情報を中心にお伝えします。

会員の皆様が手に取り、読んでいただき、喜んでもらえることを目指していきたくと思います。前期と同様、ホームページ運営委員会とも連携を図り、双方の良さが生かせるように、広報部会一同努力していきます。

広報部会長 山内 康

《ホームページ運営委員会》

引き続き、同窓会・人生大学・同窓生・地域活動グループの活動をタイムリーにアップして同窓会の知名度向上に努めます。今期は広告費を予算化しましたので、企画展示や学生募集など集客が必要なイベントを出稿し、多くの人に記事が届くようにします。

掲載に関しては各組織との連絡を密にして重複を避け、役割分担するなど省力化にも努めます。業界の動向に気を配り、セミナーや勉強会に参加するなど委員のスキルアップを図ります。

ホームページ運営委員会委員長 品田正子

《人大ボランティア連絡会》

今期の目標は皆様との交流を深め、問題点を共有することです。同窓生の活動グループの更なる活性化のためにコミュニケーションを積極的に図り、皆様の活動の場への訪問頻度を上げ、情報の発信・交換を深化させ、繋ぎ役としての役割を全うしていきます。

予定しているイベントは、2回の「ミニ懇談会」や「在校生との集い」等があります。大切な皆様の交流の場としてご活用いただけるよう創意工夫をもって実行していきます。

人大ボラ連世話人会代表 寺本孝行

《クラブ活動事務局》

同窓会クラブ活動は、同じ趣味を持った同窓会の会員が、クラスや学科の枠を越えて交流する事を目的に、現在10のクラブが登録されています。活動の様子は同窓会ホームページにアップされています。入部を考えている方は一度見学してみてください。新しい仲間との出会いが待っています。クラブ活動事務局はクラブと会員をつなぐお手伝いをします。現在4つの新しいクラブの開設を準備中です。新しいクラブを立ち上げたい方もご相談ください。

クラブ活動事務局長 山本 章



第1回 役員会にて

毎月1回開催され、会長、副会長、各部会長、会計、書記が参加します。



第2回 クラス幹事会の様子

毎月1回開催され、前半は各部会に分かれて話し合い、後半は役員会や部会の報告、大学事務局からの連絡などが行われます。

クラブ活動紹介

《芸術鑑賞（美術館・コンサート）とランチの会：美音楽（びおら）倶楽部》

11月8日（木）美音楽倶楽部の美術鑑賞会が開催されました。会場は1966年に日本初の日本画専門の美術館として開館した山種美術館です。近代・現代日本画を中心に、古画、浮世絵、油彩画、6点の重要文化財を含む約1800点を所蔵しています。

今回の鑑賞会は「[企画展] 日本美術院創立120年記念 日本画の挑戦者たち 大観・春草・古径・御舟」と題する展覧会でした。近代以降の日本画壇に貢献し、日本美術院の創立に参加した大観・春草・古径・御舟の4名を中心に同院の歴史を飾る日本画の挑戦者たちの優品を鑑賞しました。それぞれの画家たちが、日本画の創造のために試行錯誤しながら挑んだ色彩や、線描などの表現の素晴らしさに感動しました。

鑑賞会終了後は、ちょっとレトロな雰囲気のカフェでティータイム。今日の鑑賞会の感想や次回の鑑賞会のこと、その他の話題で盛り上がり時間の経つのも忘れるひと時でした。夕暮れの帰路、ちょっと心が豊かになった気がしました。

「芸術鑑賞（美術館・コンサート）とランチの会：美音楽（びおら）倶楽部」は、普段個人ではなかなか出かけにくい美術展やコンサートなどと同じ趣味の仲間と出かけ、終了後にはお茶やおしゃべりを楽しもうという思いで立ち上げたクラブです。時には周辺のまち歩きも楽しめます。

月に1～3回程度開催し、入部は随時受付しています。会費は交通費・入場料・ランチ等の実費となります。

※参加ご希望の方は事前に入部申込みを済ませてください。部員以外の方は参加できません。



最近実施した鑑賞会のチケット

《編集後記》

同窓会の12期がスタートしました。広報部会のメンバーも入れ替わり新しい陣営での編集作業です。今号では総会報告と会長方針・各組織の活動内容が主な記事です。これからは基本的な考えを踏まえ、内容を具体化していくことになります。

「同窓会だより」が会員の皆さんへの情報提供に役立つように、広報部会一同、心を合わせ協力して仕事を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

《第12期 広報部会》

飯田和江（介7）、大内貞雄（まち12）、大塚恭子（まち8）、加藤道雄（まち11）
衣川章嗣（まち9）、長谷川孝子（国8）、山内康（子11）

「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。